

「平成30年度 子ども議会(中生連夏季研修会)」

1 期 日 平成30年8月1日(水) 9:00～15:30

2 場 所 熊本市議会 熊本市中央区手取本町1番1号

3 テーマ

「こんな学校をつくりたい！」

4 内 容

午前 研修Ⅰ 講話「熊本市議会について」

研修Ⅱ 熊本市議会各委員会よりグループ別講話

Aグループ 教育市民委員会 (テーマ 学校生活や学習環境等)

Bグループ 都市整備委員会 (テーマ 桜町再開発、路面電車の延伸等)

Cグループ 環境水道委員会 (テーマ 節水、節電、ごみの分別等)

午後 研修Ⅲ 質疑応答、テーマについて班別討議、各班の発表

研修Ⅳ まとめ 各グループ代表班による発表

5 参加者

- ① 各学校代表2人(参加予定校 47校) 94人
- ② 各中学校生徒会担当者(引率者)1人 47人
- ③ 中生連会長、事務局、事務局生徒会(運営のため)

「子ども議会（中生連夏期研修会）概要」

（質問・意見・要望等）

研修Ⅲ 質疑応答、テーマについて班別討議

Aグループ 教育市民委員会

子どもからの質問等（抜粋）

- ・電子黒板やタブレットを導入する際、先生方に研修等について。
- ・英検３級を取得する必要性、英検の活用方法について。
- ・あおば支援学校の生徒と他の学校の生徒との交流について。
- ・スマホを持たずホットラインを利用できない人の相談方法等について

子どもからの意見・要望（抜粋）

- ・先生と面談の時間を定期的に設けるなど、先生と個人的に向き合う時間がほしい。
- ・タブレットの使用時期を早めてほしい。（中学校での使用は自分たちの卒業後となるため）
- ・相談ホットライン（LINE）の期間や時間を延ばしてほしい。（トラブルが多くなる学校行事の前なども必要）
- ・美術室、家庭科室などの特別教室にもエアコンを設置してほしい。
- ・スクールカウンセラーの方との交流を多く持ちたい。（給食を一緒に食べたり、授業を受けたりする）

Bグループ 都市整備委員会

子どもからの質問等（抜粋）

- ・バス、市電の利用者の増減について。
- ・市電の延伸について。
- ・イベントの情報提供の方法について。

子どもからの意見・要望（抜粋）

- ・バス停の表示がわかりにくい。（行き先、待ち時間、バスの現在地等）両替機が利用しにくい。
- ・第一日曜日（部活動が休み）は、電車・バスの中学生料金を無料・半額にしてほしい。
- ・人が集まる駅や公共施設などの床に、子どもでも高齢者でもわかりやすく楽しめる矢印などの表示をしてほしい。
- ・熊本駅前広場、桜町、花畑周辺等に学習スペースや遊ぶスペースを作してほしい。

Cグループ 環境水道委員会

子どもからの質問等（抜粋）

- ・ごみ出し袋の統一化について。
- ・食品ロスの廃棄方法について。
- ・本市の節電のための取組について。
- ・一人が一日で使う水量218ℓの目標設定について。

子どもからの意見・要望（抜粋）

- ・登校中に拾ったごみを捨てるごみBOXを作ってはどうか。
- ・給食で余った食材を「くまもとエコレシピ」を利用して、家庭科の実習等で使ってはどうか。
- ・水の浸み込みやすいアスファルトを使用してはどうか。
- ・学校の電気をLEDで統一してはどうか。

研修Ⅳ まとめ 各グループ代表班による発表

Aグループ

- ・「全員参加型の学校づくり」を目指し、生徒全員が活動する必要性を訴え、そのためにお互いの意見をより知ることの大切さを学びました。そして、生徒議会の公開をしていきたい。

Bグループ

- ・「“ありがとう”が飛び交う学校」を目指し、熊本市の取組にあった、一人ひとりを大切にする街づくりを参考に、学校全体を一つにつなげる活動を展開したい。

Cグループ

- ・登下校時の町のごみ拾いを学校行事に位置づけて「ごみを拾う人は、ごみを捨てない」という生徒の意識を高めていきたい。そして生徒の自主性を伸ばしていきたい。このような学校の取組が、地域、そして社会に広がって欲しい。

